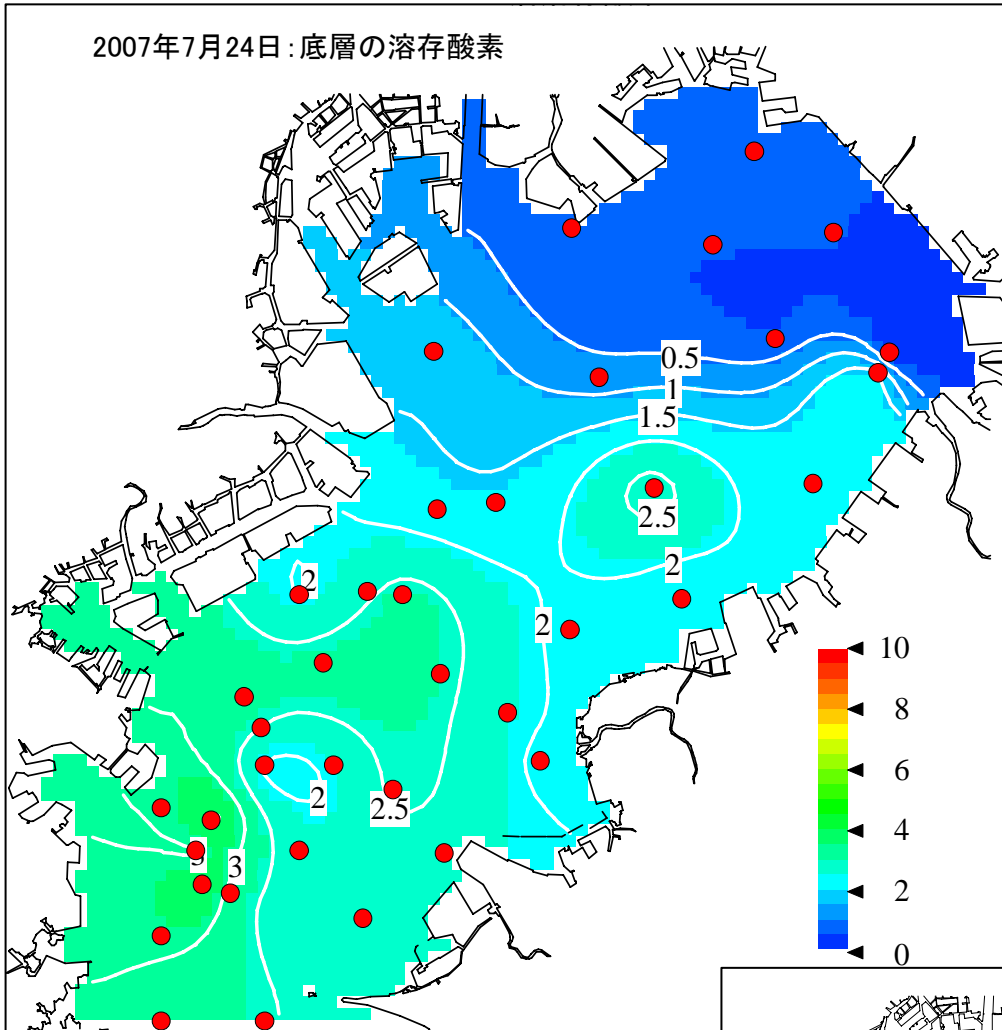


貧酸素水塊速報 (2007年)

- 千葉県水産総合研究センター(編集)
- 神奈川県水産技術センター
- 内湾底びき網研究会連合会(千葉県)
- 協力: 海上保安庁海洋情報部
- 協力: 千葉県環境研究センター
- 協力: 東京都環境局
- 協力: 第三管区海上保安本部
- 協力: 国立環境研究所

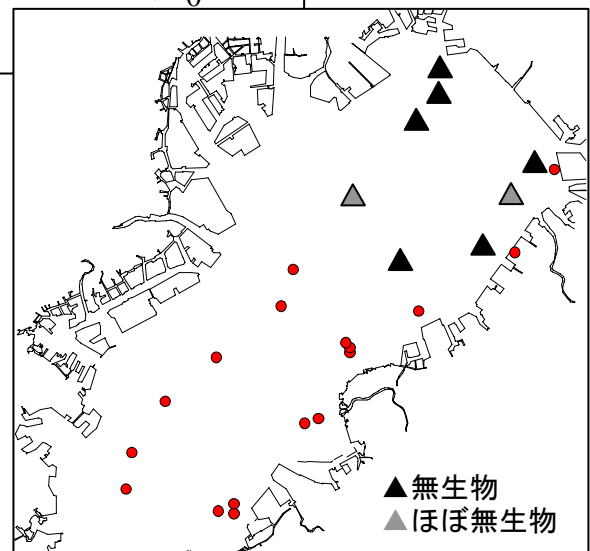
内湾底びき網研究会連合会による調査結果です。調査に参加された方はお疲れ様でした。
 内湾の底層には引き続き広範囲に貧酸素水塊が分布しており、内湾奥部は0.5ml/L以下のほぼ無酸素水塊となっていました。また、内湾中央部以北の水深10m以深は無生物またはほぼ無生物となっていました。(内湾底びき網研究会連合会調査結果)

川崎人工島から中ノ瀬にかけての海域は、海面が茶褐色を呈する濃い赤潮状態でした。



底層の溶存酸素量分布(ml/L:速報値)
平成19年7月24日観測分

酸素飽和度と溶存酸素量の目安		
酸素飽和度	溶存酸素量	備考
50%	2.5ml/L	貧酸素水
30~40%	2.0ml/L	魚類に影響
	1.5ml/L	貝類危険
10%	1.0ml/L	
	0.5ml/L	



底びき網による生物相調査結果
(内湾底びき網研究会連合会、7月21、24日)